

|| 企業調査レポート ||

## カイカ

2315 東証JASDAQ

[企業情報はこちら >>>](#)

2019年4月1日(月)

執筆：フィスコアナリスト

FISCO Ltd. Analyst



FISCO Ltd.

<http://www.fisco.co.jp>

## ■ フィスコグループとの連携強化で 仮想通貨分野への取り組みを加速化

カイカ <2315> は、金融業界向けシステム開発を主力とした情報サービス事業、仮想通貨関連事業が中心だが、e ワラント証券などを買収したことで、2018 年 10 月期より、金融商品取引事業も 3 本目の柱として展開している。2015 年 6 月にフィスコ <3807> の子会社であるネクスグループ <6634> が資本参加、これを契機に、経営体質の改善が図れたほか、戦略的注力領域として、ブロックチェーン・仮想通貨分野に注力している。現在はネクスグループの持分法適用関連会社から外れたが、フィスコグループとの業務提携は継続しており、協調展開を行っている。

仮想通貨関連事業では、戦略子会社である CCCT が仮想通貨交換所システムを自社パッケージ製品として開発、仮想通貨交換業者、みなし仮想通貨交換業者、新規参入意向のある企業、グローバル市場も視野に営業を展開中である。システム利用料型の新しい収益、保守・運用による安定収益といった新たな収益の獲得を目指している。2018 年 12 月、仮想通貨交換所「Zaif」や「フィスコ仮想通貨取引所」を有するフィスコデジタルアセットグループと資本・業務提携を行い、持分法適用関連会社化した。仮想通貨取引に関するシステムの共同マーケティング、ソフトウェアなどの共同開発や共同研究、人材の相互交流などを行っていく。また、同社では同グループの事業にかかるシステム開発を今後も一手に担っていく。

2019 年 10 月期第 1 四半期（18 年 11 月 -19 年 1 月）業績は、売上高が 1,881 百万円で前年同期比 21.0% 増、営業損益が 191 百万円の赤字で同 62 百万円の収益改善、経常損益が 179 百万円の赤字で同 852 百万円の収益悪化、四半期純損益が 186 百万円の赤字で同 834 百万円の収益悪化となった。ネクス・ソリューションズにおける既存の大手 Sier 向け開発案件が堅調であったほか、連結子会社 CCCT の仮想通貨運用損失額計上減少したことで売上高は大幅増収となる。金融商品取引事業における人員拡充などで販管費が増加したこと、e ワラントのヘッジ運用の成績低迷で営業損失となったが、損失幅は前年同期から縮小した。経常損益、四半期純損益の前年同期比悪化は、営業外における仮想通貨売却益の計上一巡が背景。2019 年 10 月期通期業績は従来計画を据え置いており、売上高が 9,652 百万円で前期比 26.3% 増、営業損益が 630 百万円の黒字で同 1,025 百万円の損益改善、経常利益が 657 百万円で同 7.2% 増、当期純利益が 531 百万円で同 16.0% 減の見通し。

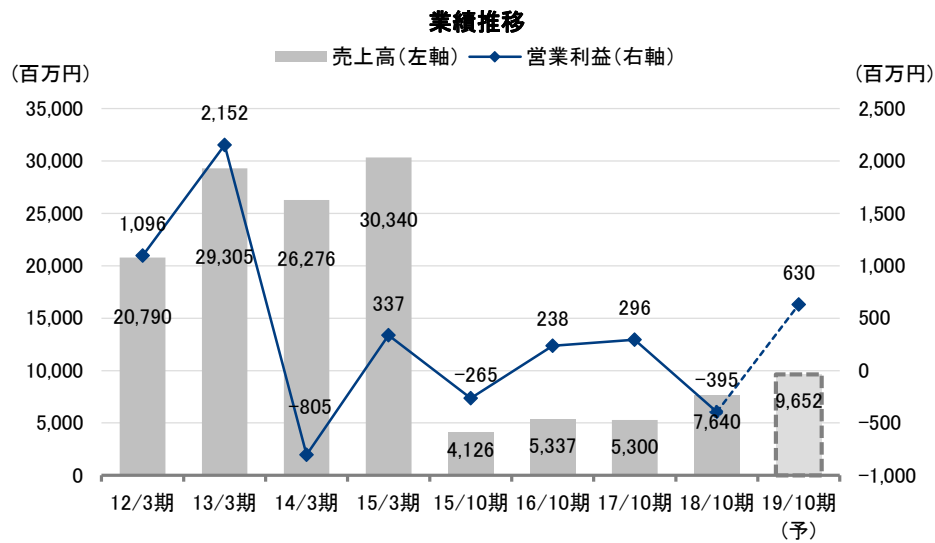
当レポートは IR を目的に作成されました。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読みください。

Important disclosures and disclaimers appear at the back of this document.

**Key Points**

- ・ネクスグループ傘下入りを機に経営体質強化や新規展開を急ピッチで進行
- ・仮想通貨関連分野の展開を一段と活発化へ
- ・仮想通貨交換所システムの外販などで2019年10月期は売上高増を見込んでおり営業損益は黒字転換見通し



出所：決算短信よりフィスコ作成

当レポートは IR を目的に作成されました。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読みください。  
Important disclosures and disclaimers appear at the back of this document.

#### 重要事項（ディスクレーマー）

株式会社フィスコ（以下「フィスコ」という）は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。“JASDAQ INDEX”の指数値及び商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性や、本レポートに記載された企業の発行する有価証券の価値を保証または承認するものではありません。本レポートは目的のいかんを問わず、投資者の判断と責任において使用されるようお願い致します。本レポートを使用した結果について、フィスコはいかなる責任を負うものではありません。また、本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業との電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受けていますが、本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。本レポートに記載された内容は、資料作成時点におけるものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

株式会社フィスコ